

各 位

会 社 名 東邦レマック株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 笠井 庄治  
 (JASDAQ コード番号 7422 )  
 問合せ先 取締役管理本部長  
 兼総務部長 高野 裕一  
 (TEL. 03 - 3832 - 0132 )

## 営業外収益の計上及び繰延税金資産の取崩し並びに業績予想の修正に関するお知らせ

2019年12月期において、下記の通り営業外収益の計上及び繰延税金資産の取崩しを行いましたのでお知らせいたします。最近の業績動向を踏まえ、2019年2月1日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

1. 営業外収益の計上について  
 生命保険解約に伴い、解約返戻金として2019年12月11日に84百万円を営業外収益に計上いたしました。
2. 繰延税金資産の取崩しについて  
 今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収の可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取崩すこととなり、法人税等調整額に42百万円を計上いたしました。
3. 通期業績予想の修正 (2018年12月21日～2019年12月20日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	11,000	20	110	73	円 銭 144.72
今回修正 (B)	9,251	△205	46	△25	△50.54
増減額 (B-A)	△1,749	△225	△64	△98	—
増減率 (%)	△15.9	—	△58.2	—	—
(ご参考)前期実績 (平成30年12月期)	10,871	△252	△144	△301	△591.11

## 修正の理由

売上高は、婦人靴と紳士靴の不振により販売数量の減少、またその他においても前年を下回り、前回予想を下回りました。営業利益は、売上総利益計画から、利益率が0.6ポイント下回り、商品の評価減および販売費及び一般管理費を吸収できず前回予想を大きく下回りました。経常利益は、賃貸料収入78百万円、保険解約返戻金183百万円等がありましたが、営業損失が大きかったため、減少いたしました。当期純利益は、繰延税金資産の取崩しに伴う法人税調整額42百万円の計上により減少いたしました。

(注) 上記予想は、発表日現在の情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上